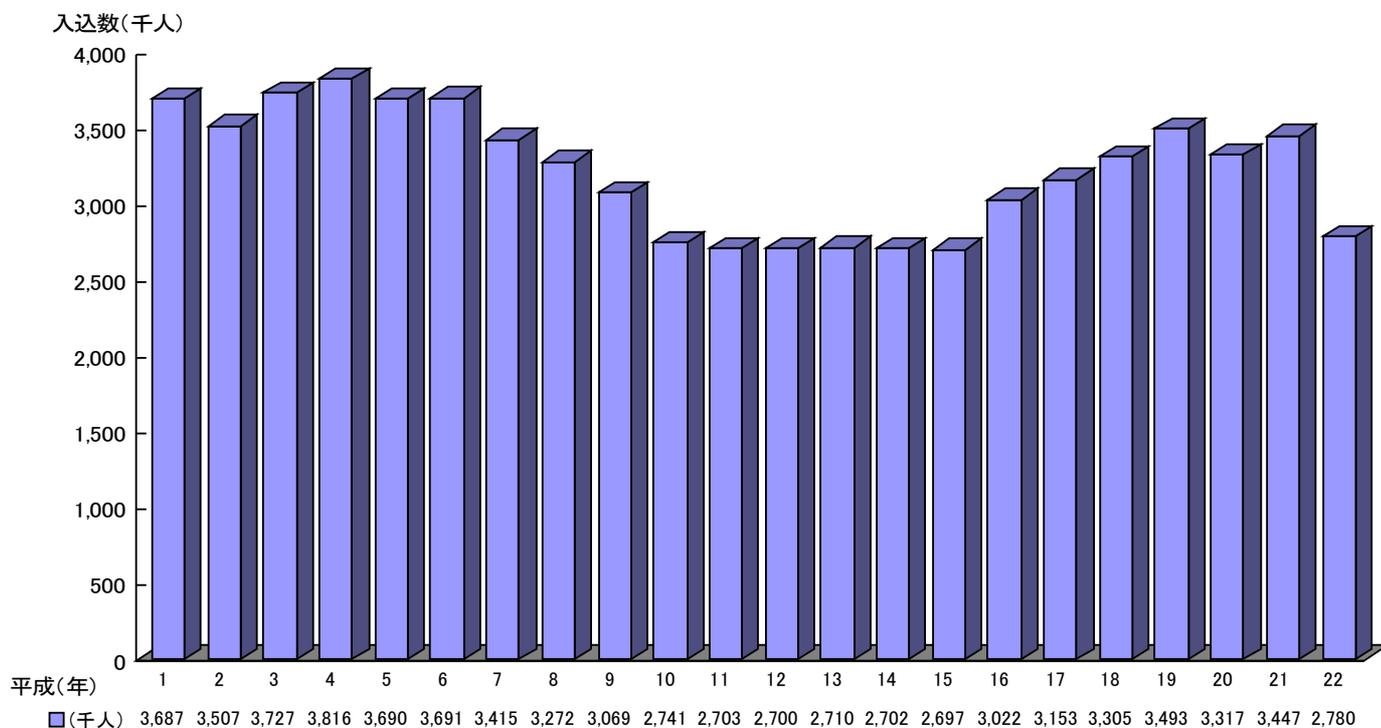


## 会津若松市観光客入込数の推移



平成22年に会津若松市を訪れた観光客の総数は、2,780千人と対前年比667千人(対前年比80.6%)の減少となりました。

減少要因としては、「往時の天守閣再現事業」として鶴ヶ城の赤瓦への葺き替えや外壁の改修工事を実施し、天守閣の外観が足場等で覆われたため来場者が減少したこと、さらには、本市最大のイベントである会津まつりの会津藩公行列が大雨により中止されたことなどがあげられます。

一方で、鶴ヶ城・麟閣を除く観光施設の減少幅は比較的小さく、宿泊者数については、僅かに増加しているところであります。

平成22年の入込みは、特質的なマイナス要因により大きな影響を受けたところではあるものの、極上の会津プロジェクト事業及び会津・米沢地域観光圏事業による会津の多様な魅力発信や取組み、JR東日本の「この夏も会津へ2010キャンペーン」をはじめ、東武グループなど交通事業者との連携強化による取組みが定着して、本市を起点とした広域的な交流人口が保たれているものと考えられます。